



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日

上場会社名 株式会社オリジン 上場取引所 東
コード番号 6513 URL <https://www.origin.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 稲葉 英樹
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 CFO 経理部長 (氏名) 赤松 敦 TEL 048-755-9242
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	21,044	△16.2	△564	—	△120	—	△624	—
2023年3月期第3四半期	25,122	15.1	605	△22.7	1,369	16.2	645	△12.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 907百万円 (△54.1%) 2023年3月期第3四半期 1,977百万円 (10.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△107.59	—
2023年3月期第3四半期	106.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	47,708	26,719	51.0
2023年3月期	44,130	26,653	55.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 24,351百万円 2023年3月期 24,265百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年3月期	—	15.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	△9.5	△700	—	△150	—	△850	—	△146.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	6,699,986株	2023年3月期	6,699,986株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,042,115株	2023年3月期	790,706株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	5,800,429株	2023年3月期3Q	6,055,241株

※ 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善する下で、各種政策効果もあり、緩やかな回復の動きが見られました。しかしながら、資源・エネルギー価格の高止まりや為替相場の円安進行による物価上昇の継続に加え、中国経済の先行き懸念や世界的な金融引き締めの影響による海外景気の下振れが国内景気を下押しするリスクとなっております。また、中東地域における地政学リスクが顕在化するなど、景気の先行き不透明感が強まっております。

このような中、当第3四半期連結累計期間の売上高は210億4千4百万円（前年同四半期比16.2%減）となりました。

利益面におきましては、営業損失5億6千4百万円（前年同四半期は営業利益6億5百万円）、円安に伴う為替差益1億3千8百万円を計上したものの、経常損失は1億2千万円（前年同四半期は経常利益13億6千9百万円）となりました。間々田工場の土壌調査費用として、環境対策引当金繰入額2千8百万円を特別損失に計上し、これに税金費用を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は6億2千4百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益6億4千5百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[エレクトロニクス事業]

エレクトロニクス事業の売上高は前年同四半期比12.1%増の49億3千9百万円（総売上高の23.5%）となりました。

医療用電源、通信用電源は減少しましたが、半導体製造装置用電源等の増加により、売上増となりました。

[メカトロニクス事業]

メカトロニクス事業の売上高は前年同四半期比79.3%減の11億5千1百万円（総売上高の5.5%）となりました。

ギ酸還元真空リフロー炉(VSM)の新製品としてMPXシリーズを投入しましたが、市場の立ち上がりが見込めず、また、光学レンズ貼合装置(OLB:Optical Lens Bonder)も需要の減少により大幅な売上減となりました。

[ケミトロニクス事業]

ケミトロニクス事業の売上高は前年同四半期比3.8%増の79億9千8百万円（総売上高の38.0%）となりました。

海外市場では中国市場における日系自動車メーカーの減産の影響で売上が伸び悩みましたが、国内市場での売上が引き続き堅調であったことにより売上増となりました。

[コンポーネント事業]

コンポーネント事業の売上高は前年同四半期比7.1%減の57億6千8百万円（総売上高の27.4%）となりました。

新紙幣対応による金融機器関係の好調とモビリティ関係が大きく伸長するも、事務機器関係の在庫調整による需要回復遅れ、産業機器関係における半導体製造装置市場の低迷継続が大きく影響し売上減となりました。

[その他]

その他（半導体デバイス事業）の売上高は前年同四半期比4.0%減の11億8千6百万円（総売上高の5.6%）となりました。

産業機器関係の減少が影響し売上減となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は477億8百万円と前連結会計年度末に比べ35億7千8百万円増加しました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が4億3千万円減少しましたが、電子記録債権が12億1千6百万円、投資有価証券が11億9千7百万円、現金及び預金が7億2千1百万円、仕掛品が5億6千7百万円増加したことなどによるものであります。

負債は209億8千8百万円となり、前連結会計年度末に比べて35億1千1百万円増加しました。これは主に賞与引当金が3億2百万円減少しましたが、長期借入金が18億2千1百万円、流動負債のその他が10億5百万円、電子記録債務が8億3千8百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は267億1千9百万円と前連結会計年度末に比べて6千6百万円増加しました。これは主に利益剰余金が8億3千万円減少、純資産から控除する自己株式が3億1千3百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が8億5千1百万円、為替換算調整勘定が3億7千7百万円増加したことなどによるものであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて4.0ポイント減少し、51.0%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の連結業績予想につきましては、2023年11月10日に発表した2024年3月期の連結業績予想の数値を変更しておりません。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,356	10,077
受取手形、売掛金及び契約資産	7,470	7,040
電子記録債権	2,259	3,475
商品及び製品	1,795	1,880
仕掛品	3,701	4,268
原材料及び貯蔵品	2,616	2,750
その他	354	428
貸倒引当金	△9	△12
流動資産合計	27,543	29,908
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,559	3,494
機械装置及び運搬具（純額）	994	978
土地	4,748	4,748
建設仮勘定	59	116
その他（純額）	547	544
有形固定資産合計	9,908	9,881
無形固定資産	419	410
投資その他の資産		
投資有価証券	5,765	6,962
長期貸付金	27	28
繰延税金資産	48	41
その他	464	521
貸倒引当金	△47	△47
投資その他の資産合計	6,258	7,508
固定資産合計	16,586	17,799
資産合計	44,130	47,708

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,254	2,163
電子記録債務	3,584	4,423
1年内返済予定の長期借入金	303	576
未払法人税等	271	132
賞与引当金	558	255
役員賞与引当金	13	3
前受収益	81	81
製品補償引当金	107	107
環境対策引当金	52	34
固定資産解体費用引当金	8	-
その他	1,888	2,893
流動負債合計	9,123	10,672
固定負債		
長期借入金	164	1,985
役員株式給付引当金	13	18
退職給付に係る負債	2,398	2,372
資産除去債務	30	30
長期前受収益	5,345	5,286
繰延税金負債	315	578
その他	85	43
固定負債合計	8,353	10,316
負債合計	17,477	20,988
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,103	6,103
資本剰余金	3,454	3,454
利益剰余金	12,312	11,482
自己株式	△1,236	△1,549
株主資本合計	20,634	19,491
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,344	3,195
為替換算調整勘定	1,286	1,664
その他の包括利益累計額合計	3,630	4,860
非支配株主持分	2,387	2,368
純資産合計	26,653	26,719
負債純資産合計	44,130	47,708

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	25,122	21,044
売上原価	19,257	16,171
売上総利益	5,864	4,872
販売費及び一般管理費	5,259	5,437
営業利益又は営業損失(△)	605	△564
営業外収益		
受取利息	44	34
受取配当金	126	178
受取賃貸料	94	94
為替差益	464	138
持分法による投資利益	5	-
その他	144	149
営業外収益合計	879	595
営業外費用		
支払利息	4	7
持分法による投資損失	-	23
アレンジメントフィー	-	48
賃貸料原価	28	8
その他	82	65
営業外費用合計	115	151
経常利益又は経常損失(△)	1,369	△120
特別利益		
固定資産売却益	6	2
特別利益合計	6	2
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	33	17
減損損失	5	-
固定資産解体費用引当金繰入額	66	-
環境対策引当金繰入額	-	28
特別退職金	-	50
特別損失合計	105	97
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	1,270	△215
法人税、住民税及び事業税	429	358
法人税等調整額	46	△94
法人税等合計	475	263
四半期純利益又は四半期純損失(△)	795	△479
非支配株主に帰属する四半期純利益	149	144
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	645	△624

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	795	△479
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	194	838
為替換算調整勘定	985	533
持分法適用会社に対する持分相当額	3	15
その他の包括利益合計	1,182	1,387
四半期包括利益	1,977	907
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,548	605
非支配株主に係る四半期包括利益	429	302

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。